

会 議 の 要 旨

会議の名称	第5回川越市介護保険事業計画等推進委員会
開催日時	平成22年11月17日(水) 午後4時 開会 ・ 午後5時20分 閉会
開催場所	川越市総合保健センター 地域活動室1・2
議長氏名	委員長 小原 康史
出席委員氏名	荻野副委員長、若海委員、桐野委員、須賀委員、川口委員、 倉嶋委員、松井委員、小野寺委員、中山委員、長峰委員、 栗原委員、芝波田委員、木村委員、米原委員、高田委員、 中村委員、愛川委員、小林委員
欠席委員氏名	関口委員、高橋委員、長田委員
事務局職員氏名	小川福祉部長、山田産業観光部副部長 高齢者いきがい課：柳沢課長、石川副課長、内田主幹、千葉主査 健康づくり支援課：佐藤課長、佐藤主任 介護保険課：関根参事、久津間副課長、刀根主査、吉田主査、 佐藤主査、(金田主任、野原主任、正田主事補)
会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 報告事項 4 議事 5 事務連絡 6 閉会
配布資料	1 次第 2 第4回川越市介護保険事業計画等推進委員会会議の要旨・・・ (資料1) 3 平成22年度川越市介護保険サービス基盤整備状況調査介護 支援専門員の平均勤続年数・平均年収等・・・(資料2) 4 第5期介護保険事業(支援)計画の策定準備及び地域支援事 業の見直しに係る会議資料《介護保険事業(支援)計画関 係》・・・(資料3) 5 第5期介護保険事業(支援)計画の策定準備及び地域支援事 業の見直しに係る会議資料《介護予防事業関係》・・・(資料4) 6 日常生活圏域ニーズ調査【調査票】・・・(資料5) 7 保健・福祉等実態調査【調査票】・・・(資料6) 8 買い物環境に関するアンケート(案)・・・(資料7) 9 買い物環境に関するアンケート(案)・・・(資料7修正版・当 日配布) 10 平成19年度川越市要介護高齢者等実態調査報告書(写 し)・・・(資料8・当日配布)

議 事 の 経 過

1 開会

事務局による開会のあいさつ。

2 あいさつ

小原委員長

3 報告事項

(1) 第4回川越市介護保険事業計画等推進委員会について

事務局より、資料1「第4回川越市介護保険事業計画等推進委員会会議の要旨」を用いて、第4回川越市介護保険事業計画等推進委員会の開催内容について報告。

(2) 平成22年度川越市介護保険サービス基盤整備状況調査介護支援専門員の平均勤続年数・平均年収等について

事務局より、資料2「平成22年度川越市介護保険サービス基盤整備状況調査介護支援専門員の平均勤続年数・平均年収等」を用いて調査結果について報告。

- ・平成22年度については、処遇改善交付金が含まれているか。
基本的には含まれている。
- ・施設サービスの数値が下がっている要因は何か。
新設の施設が含まれていることと、介護支援専門員が交付金の対象から外れていることが影響していると考えられる。

4 議事

(1) 第5期介護保険事業（支援）計画の策定準備及び地域支援事業の見直しに係る会議資料《介護保険事業（支援）計画関係》について

(2) 第5期介護保険事業（支援）計画の策定準備及び地域支援事業の見直しに係る会議資料《介護予防事業関係》について

(3) 日常生活圏域ニーズ調査について

事務局より、平成22年10月27日実施の厚生労働省開催の会議資料を用いて、国の示した第5期事業計画の方向性、日常生活圏域ニーズ調査の位置づけとその内容、地域支援事業の要綱改正の内容について説明。

- ・対象者を考えると、設問が多く、調査票の文字が小さいため記入が大変と思うが、改善はできないか。
設問の項目が多いことは認識しているが、国から設問・回答の内容は、これを使用するようとの説明があったと聞いている。文字の大きさ等は検討の余地があると思うので、十分考慮したい。
- ・回答の選択肢が「はい」「いいえ」しか設定されていないものが多いが、この場合、その中間の選択肢は設定しないのか。

上記のとおり、設問・回答の中身はそのまま使用するよう説明があった。回答に当たっては、あまり深く考えずに該当すると思う選択肢を回答しても

らうよう案内することを考えている。

- ・一人住まい等で回答が困難な高齢者の方への対応策は考えているか。
介護サービスを利用していけば、ケアマネジャーなどの手を借りて回答いただくこともあるかと思う。また周知については今後、自治会や民生委員さんの会議等の席で機会を得られれば、調査についてお知らせしていきたいと思う。
- ・調査のサンプル数はいくつか。また対象の何%くらいか。
対象人数約7万人に対して、3500人を各支会から抽出する予定であり、約5%となる。
- ・前回の調査は、今期の計画にどう反映されているのか。
前回の調査内容は、第4期計画の中で抜粋を掲載し、川越市の高齢者の現状がどうなっているかを伝えている。また、介護予防や取り組むべき高齢者施策等について保健福祉計画に盛り込んでいる。
- ・川越市では、グループホーム、小規模多機能型、高齢者専用賃貸住宅などの整備の状況はどうか。
小規模多機能型は現在1事業所がすでに運営しており、今計画期間中に、もう1事業所(2事業所)が開設を予定しているが、なかなか整備が進まない状況がある。グループホームについては、ある程度、各圏域に分散して整備が進んでいる。高専賃は、会議資料にあるように、次期計画を策定していく中で重点的に検討していく課題と認識している。
- ・ニーズ調査の設問について、独自に付け加えた問9が、問8までと比べて設問のレベルに差があり回答しにくい。また、自由記載欄を設けて回答者の考えを引き出す作りにはどうか。
ご意見を踏まえ、内容を検討する。
- ・調査について、地域の大学等と連携するとより地域に密着した施策の展開につながる。
今後の参考にさせていただく。

いただいたご意見を反映させた修正調査票を各委員にフィードバックした後、調査を実施することで承認を得た。

(4) 保健・福祉等実態調査について

事務局より、資料6に基づき、本調査について説明。

- ・前回の調査概要を見ても、この調査の回答率が低いが、現時点で向上のための対策は考えているか。
通常の広報等の周知に加え、前回までは実施していない「督促」を計画しており、併せて回答率の向上につなげたい。
- ・対象者の抽出は、全域又は圏域ごとに行うのか。
日常生活圏域の見直しや、地域福祉計画との整合性を考慮し、支会ごとに対象者を抽出し、調査を実施する予定である。

ニーズ調査同様、修正調査票により調査を実施することで承認を得た。

(5) 買い物環境に関するアンケートについて

事務局（産業観光部）より資料7に基づき概要等を説明。

資料5（日常生活圏域ニーズ調査）の最後尾に「問10」として追加し、
一体として調査することで承認を得た。

5 事務連絡

前回会議で審議した要介護高齢者手当支給事業に関し、12月議会に改正案
を提案予定と報告。

次回は2月上旬を予定。日程は調整し、連絡させていただきます。

6 閉会